

# 北海道エースコン株式会社 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年12月26日

株式会社北洋銀行  
白石本郷支店

## 1. 基本情報

企業名	北海道エースコン株式会社	
代表者名	小林 憲彦	
所在地	・ 本社 札幌市豊平区平岸5条9丁目6番24号 ・ 工事部 江別市角山168番5号	
資本金	1,000万円	
従業員	7名(2025年12月現在)	
業種	土木工事業、とび・土工事業	
事業内容	・ エアミルク・エアモルタルの注入工事 ・ 流動化処理土工(エースサンド工法) ・ 軽量気泡混合盛土工事(FCB工法) ・ ウレタン空洞充填工(ケミカルフォーム協会) ・ 軽量気泡コンクリート打設工事	
沿革	1979年	佐々木 實氏が資本金2百万円で設立
	1982年	資本金6百万円に増資
	1992年	資本金10百万円に増資
	2012年	小林 憲彦氏が代表取締役就任
	2022年	札幌市白石区北郷から江別市角山へ工事部を移転

## 2. 経営理念

### 経営理念

#### 省資源・省力化に優れた地球にやさしい技術で北海道の工事現場を支えていく

北海道エースコン株式会社(以下、当社)は、セメントミルクやモルタルに気泡を混ぜた建設資材「エアミルク」「エアモルタル」の活用と、これらを用いた各種工法の推進により、工事現場の省資源化並びに省力化に貢献している。全国的な建設業労働人口の縮小に歯止めがかからない中、当社の技術により「工事現場の省力化で北海道の街づくりを陰で支えていく」ことを使命として事業活動に取り組んでいる。



HOKKAIDO  
**acecon**  
北海道エースコン株式会社

### 3. 事業概要

当社は札幌市内に拠点を置く土木建設会社である。北海道内の民間・公共工事問わず受注しており、地域のインフラ整備やランドマークの建設に貢献している。

当社の特徴は、「エアミルク」「エアモルタル」の活用と、これらを用いた各種工法による施工にある。エアミルク・エアモルタルは、セメントミルクやモルタルの材料であるセメント・水などに、気泡を混合した建設資材である。大量の気泡を混ぜることで体積あたり材料投入が減り、省資源につながるほか、軽量化されることで運搬・搬入などの負担を削減することにも寄与する。また、微細な気泡が材料の粒子間の摩擦抵抗を抑えることで流動性が高まり、狭い空間や複雑な形状の空洞にもポンプ等で充填できるという特徴を有する。札幌市内の同業者は当社を含めて3社(2025/12時点 当社提供情報)と少なく、当社は専門性の高い技術を有している。

当社は創業以来、現場の地形的特徴や工事の性質を捉え、適切な工法で妥協のない工事を行うことを信条としている。当社取扱いの主力資材及び代表的な工法は以下の通り。

#### ■ エアミルク及びエアモルタルの注入工事



出所：当社 提供資料

道路の下にできた空洞や、廃トンネルの狭所等、人力では埋めることが不可能な場所に対して圧送機材を用いて注入する工事。道路復旧においては、掘り起し等が不要となるため必要作業人員の縮小化が図られる他、緊急復旧も可能。北海道のインフラを陰で支える当社の代表工法の1つ。

#### ■ エースサンド工法



出所：当社 提供資料

基礎工事や配管工事等で掘削した穴は、土砂を充填した埋戻し工事が必要となる。従来の埋戻し工事は地盤の強度を確保するため、人力や重機を搬入し、段階的に圧力を加える締固めの工程が必須であり、他工種と並行作業ができず、多大な時間と労力を要することから工期が遅れることも多々あった。

当社のエースサンド工法は、現地の発生土や山砂に、水、セメント等の固化材および気泡を加えて流動化し、埋戻し用資材を製造する。製造した資材はポンプで大量圧送することで任意の強度に固結できる他、複雑な地形にも対応可能であり、大幅な工期短縮が見込まれる。

■ FCB 工法

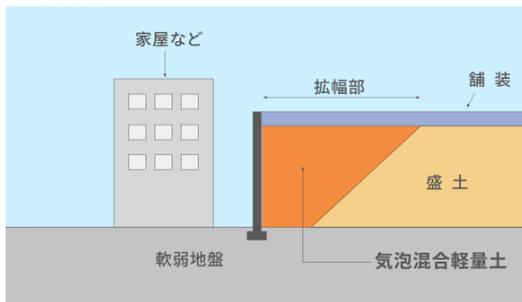


出所：当社 提供資料

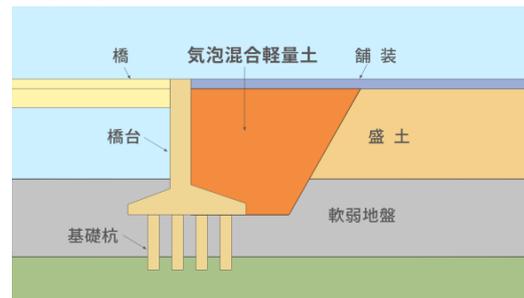
FCB 工法は、エアミルク・エアモルタルの優れた特徴を活かした軽量盛土工法。強度や重さを自由に変えられ、固まると自立するため、軟弱地盤上や地すべり地の盛土、傾斜地拡幅盛土、構造物の背面盛土など、通常の土では施工が困難な場所における盛土が可能。流動性に優れるため、ポンプにより最大 500m 程度の圧送ができ、締固めの必要が無く、狭小部の施工にも適している。

<工事イメージ>

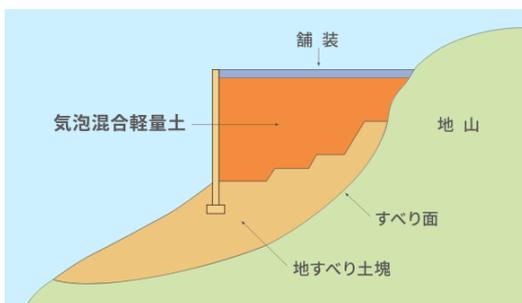
適用例①



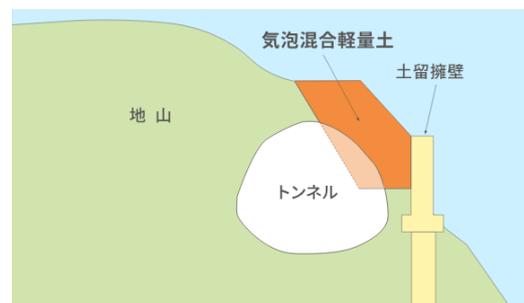
適用例②



適用例③



適用例④



出所：当社 提供資料

#### 4. 施工実績～道内ランドマークやライフラインで輝く技術

##### ■ 北海道新幹線札幌延伸工事



出所：当社 提供資料

【施工技術】 エースサンド工法(通常・水中用)

【工事内容】

- ・ 転石撤去後の鋼管矢坂内埋戻し
- ・ 転石撤去後のトンネル内埋戻し
- ・ トンネル坑口盛土

##### ■ エスコンフィールド HOKKAIDO



出所：当社 提供資料

【施工技術】 エースサンド工法

【工事内容】

- ・ 基礎回り埋戻し

##### ■ 道内市町村官公庁工事



出所：当社 提供資料

【施工技術】 エアミルク・エアモルタル注入  
スーパーフロー工法

【工事内容】

- ・ 管内充填
- ・ 地下空洞充填
- ・ 床下充填
- ・ 基礎下充填 他

##### ■ その他施工事例

- ・ Rapidus IIM(ラピダス イーム)
- ・ 北海道横断自動車道
- ・ 古平町沖トンネル工事
- ・ 札幌市厚別清掃工場解体工事 等

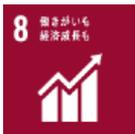
## 5. サステナビリティ目標

当社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガスの排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	消費者物価指数上回る賃金上昇を継続して実施する。
関連するSDGs	 

### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。